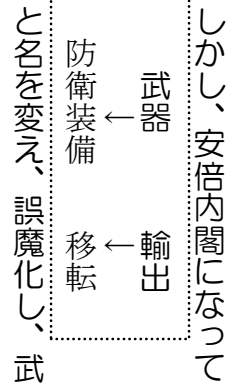


儲ける為ならなんでもする! ?原発輸出・武器輸出・自衛隊海外派兵

パリでの兵器・防災設備展示会に 日本企業13社が初めて参加

安倍政権は、「企業が世界で一番活動しやすい国」の一つと、財界べったりの政策をおすすめしています。

歴代の政府は、平和憲法の下、武器輸出は紛争を助長すると、「武器輸出三原則」で禁止してきました。



自衛隊が使用する武器や装備品は、輸入や国内企業も提供してきました。武器輸出ができる・外国との共同開発ができる

パリでの世界最大規模の「兵器・防災設備展示会」には、三菱重工・川崎重工・日立・東芝・NECなど日本企業13社が展示に参加しました。

武田防衛副大臣も参加し、展示品のライフルを人に向け構え、払いのけられる姿が映し出されました。さらに、「国力を発揮できるように安倍内閣がつくった訳だから、それを生かして、どんどん成長していただきたい。」と発言。

まさに、戦争商人。

(前年度、軍事企業の自民党への政治献金は、1億円を超えます。)

多くの国民の反対にもかかわらず昨年暮れに設置された「国家安全保障会議」は、三菱重工の『迎撃ミサイル用センサー部品』の武器輸出をはじめ認めました。その他、続々と技術協力や武器輸出の契約が交わされています。

日本が海外に売った兵器が、逆に日本人に向けられるはしないか！

儲けるためなら、命までも犠牲にしている訳がありません。

武器を輸出し、海外での戦争に加する集団的自衛権の行使をする安倍内閣は危ない！

平和憲法を守り、戦争をしない国日本への信頼を守り抜きましょー！

勇壮な夜の川瀬まつり

皆野に移住してきた人達と、親鼻のお祇園にてかけました。

街中ではお囃子がなり、山車がひかれ、神輿が練り歩きました。

地元の人に伺ったら、山車は明治の頃秩父の方から地元の人たちがお金を出し合って買ったとのことでした。

皆野町のどこの地域のお祭りに行っても普段見かけない沢山の人。皆さん祭りに里帰りですね。

庄巻は夜の川瀬です。かがり火で照らされ、川のなかを神輿を担ぐようです。親鼻の河原にも親鼻橋にもたくさんのお見物客でいっぱいでした。地元の皆さんお疲れ様でした。



議員のひとりごと

常山 知子

先日、「秩父地域基幹道路促進」「秩父地域の水と森林を守る」「秩父地域公共交通利用促進」という三つの議員連盟の総会が秩父でありました。

記念講演で千葉県の「いすみ鉄道」の社長鳥塚氏の話が聞けたことはラッキーでした。

「いすみ鉄道？」乗った方もいるのでは？ 菜の花畑を一両編成の列車が走っているポスター。テレビ、旅行雑誌などにも何度も登場。

発想の転換でユニークな取り組みをやっている元気なローカル線です。

鳥塚氏は公募社長。「今までやってきたことはやりません」と公言してスタート。お金がなくても勝負に出る。

ムーミン列車で女性をターゲットに。昭和40年代の古い車両を買って鉄道マニア(男性)を引きつける。列車の中を食堂車に。イタリアンフルコース(1万二千円)一時間で予約完売。キハカレー列車は味ではなくジャケットで勝負。ビール列車も登場。ユニークな取り組みは書ききれません。

ローカル線≡地域。地域の皆さんの鉄道を残したい。ふるりの景色を守りたい。その思いがいつしよになった取り組みです。講演には西武鉄道(株)、秩父鉄道(株)両社長も参加。ご感想は？ 私は一度乗ってみたくなりました。

大企業の内部留保を賃上げに！

原発ゼロこそ経済に展望ひらく！

生活・法律相談 お気軽にご相談下さい

町議会議員 常山 知子

電話・FAX 62-6733